

年 月 日

消防署長 殿

申告者 住 所  
職 業  
氏 名  
電話

不 動 産 り 災 申 告 書

1	り 災 年 月 日		年 月 日		
	り 災 物 件 の 所 在 地				
2	り 災 物 件 と 申 告 者 と の 関 係		所 有 者 ・ 管 理 者 ・ 占 有 者		
	建 築 ・ 購 入 年 月 日 推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶		建 築 又 は 購 入 金 額 推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶 ・ 不 明		
3	年 月		3.3㎡(坪)あたりの金額(円)	総金額(円)	
4	取 得 後 の 経 過				
	修 繕 ・ 改 善	年 月	修繕・改築した箇所	修繕・改築に要した金額(円)	
		年 月			
	増 築	年 月	増築の概要	増築面積(㎡)	増築に要した金額(円)
		年 月			
り 災 前 の 建 物 詳 細					
5	建物の用途	屋 根	外 壁	階 数	延べ面積(㎡)
	居住世帯数	世帯	居住人員	人	

建物・収容物以外のり災状況			
り災物件	り災の別	数量又は面積	経過年数
6	焼・消・爆		年
	焼・消・爆		年
	焼・消・爆		年
	焼・消・爆		年
火災保険の契約			
契約会社名	契約年月	保険金額(万円)	
7			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

- この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入して下さい。
- 火災によるり災証明書を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- この申告書は、建物1棟について1枚を使用してください。

#### 記載要領

##### (1の欄)

り災物件と申告書との関係の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。

##### (3の欄)

- 各欄の記入にあたって、それが推定によるものか、記憶に基づくものなのか、あるいは帳簿や契約書などの記録によって明らかなものか、いずれかあてはまるものを○で囲んでください
- 総金額は、り災した建物の総計金額のことです。

##### (4の欄)

建物を取得してから、り災するまでの間に修繕又は改築した箇所を具体的に記入して下さい。

##### (5の欄)

- 建物の用途欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業所又は工場のように使用されている用途を記入して下さい。
- 坪を平方メートルであらわす場合は、3. 3倍して下さい。

##### (6の欄)

- り災物件の欄は、へいの類、庭木の類、看板などり災した物を記入して下さい。
- り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。ただし、焼、消、爆の意味は次のとおりです。
  - 焼：火災の火炎や高熱により焼けたり、壊れたり、煤けたり、変質したもの等
  - 消：火災の消火作業に付随しておきる水損、破損、汚損等の物の損害をいう。
  - 爆：爆発現象の破壊作業によって発生した損害のうち、焼き損害、消火損害以外の損害をいう。